

仙崎小学校・大津緑洋水産校舎連携事業

～オリジナルフォトフレームを作ろう～

教科・領域 生活科

長門市立仙崎小学校 2 学年

キャリア教育の観点

この取組は、仙崎小学校と大津緑洋高校水産校舎連携事業の一環で、2年前から実施されている活動です。校区内にある海岸から貝殻を採取し、その貝殻でフォトフレームを飾って、オリジナルフォトフレームを作ります。ものづくりへの関心を高めていくとともに、水産校舎生徒との交流を通して、地域社会との関わりを深めていくための活動です。

【人間関係形成・社会形成能力】【キャリアプランニング能力】

事前準備・計画

5月中旬・・・担当者打ち合わせ（2年学級担任、水産校舎担当教諭）

◇事業内容の確認 ◇実施日の決定 ◇事前準備

6月4日・・・貝殻拾い（さわやか海岸）

◇仙崎小学校→2年生児童48名 引率者3名

◇水産校舎 →生徒3名 引率者3名

※児童が拾った貝殻は、個別に袋に入れ、水産校舎生徒に渡す。水産校舎生徒は、貝殻を学校へ持ち帰って洗浄し、当日まで保管する。

6月上旬・・・フォトフレームの準備（百均ショップにおいて各自で購入。）

◇学年便り（6月号）による家庭へのお知らせ



6/24（月）貝殻細工を行います

2年生は昨年に引き続き、今年も大津緑洋高校水産校舎の生徒さんたちと一緒に、貝殻細工を行います。これは、市販（百均）の写真のフレームに貝殻を貼り付けて自分だけのフォトフレームを作ろうという学習です。計画・準備は高校生が行い、2年生は、高校生のお兄さん、お姉さんたちの指導のもと、貝殻の貼り付けにチャレンジします。

それに先立ち、6/4に自分たちで貝殻拾いに行きます。その貝殻を使って写真のフレームに飾りをしていきます。準備物は特にありませんが、各自で写真立てを購入していただきたいと思います。詳細は、以下のとおりです。

- ☆ 百均で売っている木製の写真フレーム
- ☆ 白色、または木目のものが望ましい
- ☆ フレームは平らな方が貝殻がよくつきます。
(木工用ボンド使用のため)



お手数をおかけしますが、6/24（月）までに購入しておいてください。

当 日

- 期 日・・・平成25年6月24日（月）
1校時：2年1組（24名）
2校時：2年2組（24名）
- 場 所・・・仙崎小学校図工室
- 準備物・・・児童：フォトフレーム
水産校舎：貝殻（各自が拾ったもの）、予備の貝殻、
ビーズ、ボンド、爪楊枝、ニス（スプレー）、台紙
- その他・・・マスコミ取材（ほっちゃんテレビ、長門時事）

当日は、水産校舎生徒から作り方等の説明を受けたのち、児童は思い思いにフォトフレーム作りに取り組んだ。自分が拾った貝殻を選別したり、レイアウトを考えたりしている姿は、とても生き生きとしていた。時々、水産校舎生徒からアドバイスや手助けをしてもらいながらかわりを深めている姿も見られた。

最後に、水産校舎生徒が準備してくださったビーズを飾ってオリジナルフォトフレームが完成すると、みんなとても満足そうであった。貝殻拾いの活動で事前に高校生と交流していたため、当日は戸惑うことなくスムーズに活動することができた。



事後活動

活動後、お世話になった水産校舎生徒のみなさにお礼の手紙を書いて届けた。「自分だけのフォトフレームができてうれしかったです。」「やさしく教えてくださったので、思ったよりかんたんにできました。」など、生徒への感謝の気持ちを綴ることができた。

その他の連携事業

本年度は、2年生のフォトフレーム作りのほかに、3年生「豆腐作り」、4年生「かまぼこ作り」、5・6年生「スキューバーダイビング体験活動（夏休み：希望者）」が計画されている。水産校舎主催の事業ではあるが、2、3、4年生と3年間にわたって本物の「ものづくり体験」ができることは、キャリア教育の観点からも大変貴重な取組であると思っている。

課 題

3年生の「豆腐作り」では、大豆を栽培して児童が収穫した大豆を材料の一部として使ったり、4年生「かまぼこ作り」では、地域の水産業について事前学習を行ったりするなど、総合的な学習の時間の中に本事業とのかかわる学習を位置付けている。2年生においても、生活科や図画工作科の年間指導計画の中で明確に位置付けておく必要があると感じた。